

第6次本別町行財政改革推進計画

令和3年度～令和7年度

**令和3年3月
本 別 町**

目次

1. 持続可能な行財政運営の確立	1
(1) 事務事業の再編・整理	1
① 効果的・効率的な事務事業の執行	1
② 目的を達成した事務事業の廃止	1
③ 企業提案やアウトソーシングの実施	2
④ 広域的な行政の推進	2
⑤ 総合的な交通体系の整備	2
⑥ 職員提案制度の検討	3
(2) 補助金の整理合理化	3
① 補助金（交付金）の見直し	3
② 補助金の廃止	3
③ 負担金の廃止	4
(3) ITC等を活用した業務の検討	4
① 電子情報・業務電算システムの見直し	4
② ITCの業務活用	4
③ タブレット端末の導入検討	5
④ 紙文書の削減	5
(4) 適切な予算執行と財源確保	5
① 財政構造の弾力化	5
② 町税・使用料等の収納率の向上	6
③ 使用料・手数料の最適化	6
④ 個性あるふるさとづくり寄付金の活用	6
⑤ 特別会計の健全化	7
(5) 町民のみなさんとの協働	7
① 協働によるまちづくり	7
2. 公共施設の管理運営の見直し	7
(1) 施設の維持と運営方法の見直し	7
① 長寿命化計画に基づく管理	7
② 施設運営の見直し	8
(2) 施設の統合・廃止	8
① 施設廃止等の検討	8
3. 組織力の向上	9
(1) 組織機構の改革と定員管理の適正化	9
① 組織機構の見直し	9
② 定員管理の適正化	9
(2) 人材の育成	9
① 職員研修の実施	9
② 専門研修の実施	10
③ 人事評価制度の活用	10
(3) 生産性の向上と職員の健康増進	10
① めりはりのある働き方の実現	10
② 時間外勤務時間の縮減	11
(4) 柔軟な組織体制の整備	11
① プロジェクトチーム等の設置	11

1. 持続可能な行政運営の確立						
(1) 事務事業の再編・整理						
実施事業名	① 効果的・効率的な事務事業の執行	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	財政状況が厳しい状況において、あらためて事業の再点検・評価を行うことから最適な事業予算の配分を行っていきます。					
事業の内容	事務や事業等について目的、目標、事業実施による成果と効果のねらいを明らかにした実施計画を作成し、達成状況を点検・評価することから取捨選択を行い、効果的・効率的に事務事業を執行します。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	事務事業の見直し評価 令和2年度現在 446 事業	50 の事業 審査	50 の事業 審査	50 の事業 審査	50 の事業 審査	50 の事業 審査
目標	毎年、事務事業評価調整部会による審査を行い、事業の見直しや終期の設定から、事業の効率的な運用を図ります。					
事項	事業仕分けの実施検討	検討	実施判断	実施	実施・検証	実施・検証
目標	行政改革推進委員会（住民組織）において、事務事業評価シートに基づく、事業仕分け「行政が担うもの」、「行政と住民の協働で行うもの」「民間等で行うべきもの」「個人が行うべきもの」を行い弾力的・効果的な事業運営を行うことを検討します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(1) 事務事業の再編・整理						
実施事業名	② 目的を達成した事務事業の廃止	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	これまで、継続されてきた事業について事務事業の整理縮小を行っていきます。					
事業の内容	将来にわたり、質の高い行政サービスを提供していくために、行政需要の拡大に伴い肥大化している事業を、スリム化する必要があることから、目的を達成した事業、社会状況の変化に伴い優先順位の下がった事業を廃止するなど、選択と集中を高めます。また、行政が担うべき事業であるかの検証を行い、関与の必要性が低いものについては廃止を検討します。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	事務事業の廃止、削減	3 事業廃止 5 事業削減	3 事業廃止 5 事業削減	5 事業廃止 7 事業削減	5 事業廃止 7 事業削減	5 事業廃止 7 事業削減
目標	毎年3事業以上の廃止を目標に進めて行きます。また事業内容と経費の削減を進めていきます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(1) 事務事業の再編・整理						
実施事業名	③ 企業提案やアウトソーシングの実施	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	職員の減少に対応するため、また、住民サービスの向上を図るため企業提案の活用やアウトソーシングを実施します。					
事業の内容	社会情勢の変化に対応した技術と情報を持つ民間事業者からの提案により、事業を実施したり、アウトソーシングにより事業効果が得られると判断した事業の移行を進めていきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	民間提案による事業実施	実施	実施	実施	実施	実施
目標	事業者からの提案を待つだけでなく、逆に具体的な要望を事業者へ投げかけ、それに応えられる事業者との意見交換を通して様々なアイデアを出すサウンディング方式による提案募集の活用を検討します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(1) 事務事業の再編・整理						
実施事業名	④ 広域的な行政の推進	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	共同実施することで事業の高度化や専門化を図り、経費の削減と住民サービスの向上を進めていきます。					
事業の内容	広域で実施することが適当と判断した場合、当該市町村や事務組合と必要な調整を行い、事業の実施を行います。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	広域事業の検討	検討	検討	検討	検討	検討
目標	広域で行うことが効果的である事業の選定を進めていきます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(1) 事務事業の再編・整理						
実施事業名	⑤ 総合的な交通体系の整備	担当部課局	企画振興課、健康管理センター、建設水道課教育委員会			
事業の目的	町内の公共交通体制の整備を図り、住民サービスの向上と、経費の効率化を図っていきます。					
事業の内容	町内で運行している太陽の丘循環バス、へき地患者輸送バス、町有バス、十勝バス、本別・浦幌生活維持路線、本別ハイヤーの公共交通の利用にあたり、ICTの有効活用も検討しながら、利便性の向上と効率的な運行を整備していきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	交通体系の整備	検討	実証事業	実証事業	運用開始	実施・検証
目標	検討、実証事業の実施を経て令和6年度の運用開始をめざします。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(1) 事務事業の再編・整理						
実施事業名	⑥ 職員提案制度の検討	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	これまでの行政改革の実施により事業の統廃合が行われてきた中で、現在、実施している事業は継続すべき事業と判断してきた経過があり、予算を確保する動きでは無く、事業を効率よく、効果的に進めるように提案の新設を検討します。					
事業の内容	日常の業務において気づいた課題解決等について、職員からの提案を受けて事業の見直しを図っていくための仕組みづくりを検討します。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	職員提案制度の確立	検討	検討	実施	実施・検証	実施・検証
目標	制度設計について検討し、令和5年度を目標に運用を開始します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(2) 補助金の整理合理化						
実施事業名	① 補助金（交付金）の見直し	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	特定の相手方に長期間、補助金を出し続けることが妥当であるか等の判断を行い、補助金支出の均衡を図ります。					
事業の内容	補助金の見直し方針に基づき、公益性、的確性の確認と補助金支出の根拠、必要性、非補助団体との公平性、目的達成度、費用対効果、手段の妥当性など様々な観点から精査し、整理合理化を図ります。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	補助金の見直し審査 令和元年度決算 103 補助金	40 補助金の審査	40 補助金の審査	全補助金の審査	40 補助金の審査	40 補助金の審査
目標	補助金検証シートを作成し、補助金検討部会において、見直し、縮減などの審査を行い適正な補助金の適正な交付を行ないます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(2) 補助金の整理合理化						
実施事業名	② 補助金の廃止	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	目的を達成した補助金や必要性が低下しているものについて、終期の設定や廃止を行っていきます。					
事業の内容	原則3年間を終期とするなど、客観的な必要性の判断に基づき補助制度の抜本的な改革を推進します。補助金等見直し検討部会で廃止の判断を行ない、団体等との調整を行います。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	補助金の廃止団体数	3 補助金廃止	3 補助金廃止	3 補助金廃止	5 補助金廃止	5 補助金廃止
目標	毎年、3～5団体の補助金削減を目標とします。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(2) 補助金の整理合理化						
実施事業名	③ 負担金の廃止			担当部課局	全部課局、企画振興課	
事業の目的	負担金を支出することによって得られる利益を鑑み、利益の乏しい負担金の取りやめを行っていきます。					
事業の内容	補助金等見直し検討部会において審査を行う中から、取りやめの判断を行いません。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	負担金の取りやめ 令和元年度決算 156 負担金	2 負担金 取りやめ	2 負担金 取りやめ	2 負担金 取りやめ	2 負担金 取りやめ	2 負担金 取りやめ
目標	毎年、2 負担金の取りやめに向けて活動します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(3) ICT等を活用した業務改善の検討						
実施事業名	① 電子情報・業務電算システムの見直し			担当部課局	全部課局、企画振興課	
事業の目的	電算事務処理事業の新たな導入検討とともに既存システムのスクラップ化や改修を行うなど、業務の効率化と費用を有効に活用するため検証を行っていきます。					
事業の内容	電子情報・電子業務システムなどの経費は膨大となっていることから、中長期的な視点から効率的に運用を図るよう検討を行いません。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	中長期的な電算システムの運用	検証	自治体クラウド運用	検証	整理運用	整理運用
目標	これまでの電算化したシステムや情報処理費の検証、整理から経費に見合う運用を図っていきます。大樹町、訓子府町との共同運用を令和4年度より開始します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(3) ICT等を活用した業務改善の検討						
実施事業名	② ICTの業務活用			担当部課局	全部課局、企画振興課	
事業の目的	職員の減少や業務の効率化を図るためICTの導入を検討します。					
事業の内容	AI、RPAなどICTの活用に向け、民間提案を募るなどして研究を進め、導入に向けた取組を進めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	ICTの導入研究	実施検討	実施検討	実施検討	実施判断	実施判断
目標	導入コストに見合うものか、将来の職員減に対応できるものか等の検証を行い、導入に向けた検討を行いません。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(3) ICT等を活用した業務改善の検討						
実施事業名	③ タブレット端末の導入検討	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	タブレット端末を会議に使用することで、ペーパーレスの推進を図ること、スマートフォンに対応した、積極的な情報発信を行うことを検討します。					
事業の内容	タブレット端末を会議に使用すること、事務の効率化に向けた活用、情報発信ツールとして導入を検討します。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	タブレット端末の導入	運用検討	運用検討	運用検討	導入判断	導入判断
目標	目的の達成のために運用が有効であるかの検討を行ない、導入に向けた事業を展開します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(3) ICT等を活用した業務改善の検討						
実施事業名	④ 紙文書の削減	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	印刷、保存、廃棄に使用される時間を短縮するとともに、印刷に要する経費の削減を図ります。					
事業の内容	庁内の情報共有や文書管理、会議に用いる資料の削減を行なうため、ガイドラインを作成するなどして紙文書の削減を行ないます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	紙文書の削減	検討	検討	実施	検証	検証
目標	紙文書の削減を行うための研究・協議から令和5年度実施に向けた取り組みを実施します。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(4) 適切な予算執行と財源確保						
実施事業名	① 財政構造の弾力化	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	社会情勢に対応した施策を実施するために必要な資金を確保していきます。					
事業の内容	計画的な財政運営を図るため、財政調整基金等各種の基金について、的確な規模の確保に努めるとともに、新たな起債の抑制を通じて、公債費の低減に努めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	経常収支比率 令和元年度決算 90.5%	90%未満	90%未満	90%未満	90%未満	90%未満
目標	各年度の経常収支比率目標を90%未満とします。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(4) 適切な予算執行と財源確保						
実施事業名	② 町税・使用料等の収納率の向上	担当部課局	全部課局、住民課			
事業の目的	歳入の約15%を占める町税・使用料の収納を促進し、財源の確保を図ります。					
事業の内容	町税や使用料等にかかわる納付相談の充実などにより、収納率向上に取り組めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	町税収納率（住民税・固定資産税・軽自動車税・法人税等） 令和元年度決算 96.8%	97.0%	97.2%	97.2%	97.4%	97.64%
目標	毎年度、収納率ポイントを高めていきます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(4) 適切な予算執行と財源確保						
実施事業名	③ 使用料・手数料の最適化	担当部課局	全部課局、企画振興課			
事業の目的	サービスの未利用者との公平性の確保及び継続的にサービスを提供していくため、使用料等の見直しを進めます。					
事業の内容	受益負担の関係のあり方を抜本的に見直し、公共サービスに関わる使用料や手数料などの受益者負担の最適化を進めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	受益者負担の見直し	検証・実施	検証・実施	検証・実施	検証・実施	検証・実施
目標	利用者の声も反映した見直しを図っていきます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(4) 適切な予算執行と財源確保						
実施事業名	④ 個性あるふるさとづくり寄付金の活用	担当部課局	全部課局			
事業の目的	自主財源の確保のため、個性あるふるさとづくり寄付金の活用を行います。					
事業の内容	寄付を募る事業の活用内容を明確にするとともに、創意工夫した魅力的に感じる事業を企画していきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	寄付額の増加	80,000千円	85,000千円	90,000千円	95,000千円	100,000千円
目標	いただいた寄付金等がどのように使用され、どのような成果を得られたかを情報発信することにより、寄付者との関係を築くと共に、さらなる寄付者（関係人口）、寄付金の増となるよう取り組みを強めます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(4) 適切な予算執行と財源確保						
実施事業名	⑤ 特別会計の健全化	担当部課局	全部課局			
事業の目的	一般会計からの繰入金の抑制から歳出額の削減を図ります。					
事業の内容	特別会計においては、一般会計からの赤字補填的など繰入を行う運営が継続しており、人口減少社会を見据えた事業の検証、受益者負担の最適化など特別会計の経営改善を推進します。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	資金不足の無い運営	実施	実施	実施	実施	実施
目標	各特別会計の健全化を進めます。					

1. 持続可能な行政運営の確立						
(5) 町民のみなさんとの協働						
実施事業名	① 協働によるまちづくり	担当部課局	全部課局			
事業の目的	町民意見を町政執行に反映させることで一体となってまちづくりを行ないます。					
事業の内容	町の広報紙や住民懇談会等を通じ、厳しい財政状況など、町の課題などを分かりやすく伝達し、行政と町民のみなさんが現状に対する共通認識を持つことから、打開策を見出していく取り組みを強めていきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	住民懇談会	検討	懇談会5回	懇談会5回	懇談会5回	懇談会5回
目標	住民懇談会を開催します。					

2. 公共施設の管理運営の見直し						
(1) 施設の維持と運営方法の見直し						
実施事業名	① 長寿命化計画に基づく管理	担当部課局	全部課局			
事業の目的	施設改修経費の平準化と費用の軽減を図るために計画的に進めていきます。					
事業の内容	多くの施設は建築後、数十年が経過しており、今後、大規模改修、改築を行う必要があることから、計画的に維持管理を進め、安全性を確保していきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	施設の長寿命化計画	作成管理	管理実行	管理実行	管理実行	管理実行
目標	長寿命化計画に基づいた管理運営を行っていきます。					

2. 公共施設の管理運営の見直し						
(1) 施設の維持と運営方法の見直し						
実施事業名	② 施設運営の見直し	担当部課局	全部課局			
事業の目的	施設の利用稼働率を上げると共に、維持管理費の縮減を図ります。					
事業の内容	利用者の視点から開館日・開館時間帯、サービス提供内容などを見直すとともに施設の維持管理、運営について、民間で行うことが可能なものは移行を進めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	施設運営の見直し	検討	検討	実施	実施	実施
目標	<p>検討施設を次のとおり示し、実施方法を検討します。また、他の施設も随時検討していきます。</p> <p>芝生広場、静山テニスコート、太陽の丘テニスコート、太陽の丘多目的広場、中央小学校第一体育館・第二体育館、仙美里小学校体育館、勇足中学校体育館、栄町児童館、本別コミュニティセンター、仙美里コミュニティセンター、老人福祉センター集会室・陶芸室、世代交流館（南4）、勇足いきがい館、健康管理センター、仙美里地区公民館、勇足地区公民館</p>					

2. 公共施設の管理運営の見直し						
(2) 施設の統合・廃止						
実施事業名	① 施設廃止等の検討	担当部課局	全部課局			
事業の目的	現在あるすべての施設を改修して使用していくことは財政的にも、今後の人口減少を踏まえた利用のされ方を踏まえても不可能であるため、施設の必要性を判断していきます。					
事業の内容	将来の改修費用を踏まえ、不可欠な施設として維持すべきか、あるいは用途変更、統合、廃止とすべきかなど個々の施設の存廃について検討を進めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	施設の廃止	候補選定	候補選定 実施調整	候補選定 実施調整	候補選定 実施調整	候補選定 実施調整
目標	廃止施設の選定を行ない、利用者等への説明を行ない、廃止をしていきます。また、不用と判断した施設を賃貸したり、売却したりして財源の確保と維持費の削減を行います。					

3. 組織力の向上						
(1) 組織機構の改革と定員管理の適正化						
実施事業名	① 組織機構の見直し	担当部課局	全部課局、総務課 企画振興課			
事業の目的	町民のみなさんにとってわかりやすく、利便性を高めるとともに、効率的に業務が執行するため機構の見直しを実施します。					
事業の内容	社会経済状況の変化に的確に対応しながら、限られた職員数の中で最大の効果を発揮できるよう、組織体制を見直します。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	組織機構の見直し	検討	検討	実施	実施検証	実施検証
目標	組織機構の見直し検討結果を踏まえ、実施に向けた職場環境の改善、住民周知期間の確保を行ないながら、計画的に行っていきます。また、柔軟なオフィスレイアウトが可能となるようパソコン等の接続や文書管理方法見直しを検討します。					

3. 組織力の向上						
(1) 組織構造の改革と定員管理の適正化						
実施事業名	② 定員管理の適正化	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	厳しい財政状況や人口減少が進むことを踏まえ将来を見据えた定員管理を進めます。					
事業の内容	計画的な職員採用と合わせ、再任用職員、会計年度任用職員の配置を検討し、定員管理を進めます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	定員管理	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施
目標	社会情勢を鑑み、定員管理を行っていきます。					

3. 組織力の向上						
(2) 人材の育成						
実施事業名	① 職員研修の実施	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	多様化する行政需要に対応するため、職員の資質向上を図り、スピード感・コスト意識などを持って業務の遂行にあたるため、職員研修会を開催します。					
事業の内容	町独自の職員研修を開催し、研鑽を積んでいきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	職員研修の開催（独自）	2回	2回	2回	2回	2回
目標	まちの課題に対応すべく、タイムリーな研修会を毎年度開催します。					

3. 組織力の向上						
(2) 人材の育成						
実施事業名	② 専門研修の実施	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	より高いレベルのコミュニケーション能力や政策形成能力などを身につけ、職責に応じた能力開発を進めます。					
事業の内容	十勝町村会や道単位で開催される能力開発研修や企画力向上のための研修などの専門研修を積極的に受講し、職員能力の向上を図ります。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	専門研修の受講	20人	20人	20人	20人	20人
目標	研修会により専門的な知識を会得し、業務に生かしていきます。					

3. 組織力の向上						
(2) 人材の育成						
実施事業名	③ 人事評価制度の活用	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	職員の勤務意欲と能力を発揮するため人事評価制度を活用します。					
事業の内容	職務を遂行するに当たり発揮した能力と実績を客観的に評価し、職員意識の変革と資質向上を図るツールとして人事評価制度を用います。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	人事評価の実施	実施	実施	実施	実施	実施
目標	人事評価制度を通年で活用し、業務の進捗管理を行います。					

3. 組織力の向上						
(3) 生産性の向上と職員の健康増進						
実施事業名	① めりはりのある働き方の実現	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	業務を効率的に進めることで休暇取得を推進し、仕事と生活の充実を図ります。					
事業の内容	働き方改革において、長時間労働の削減やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が求められています。業務内容の見直しや時間当たりの労働生産性（成果）を上げることと合わせ、年次有給休暇の取得を推進する活動を強めていきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	年次有給取得日数平均	11日	12日	13日	14日	15日
目標	年次有給休暇の取得日数を増加していきます。					

3. 組織力の向上						
(3) 生産性の向上と職員の健康増進						
実施事業名	② 時間外勤務時間の縮減	担当部課局	全部課局、総務課			
事業の目的	人件費総額の抑制と職員の健康維持を図っていきます。					
事業の内容	事務の効率化を図り、時間外勤務の削減に向けて積極的に取り組むなど総合的に検討していきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	時間外勤務の縮減	前年比5% 削減	前年比5% 削減	前年比5% 削減	前年比5% 削減	前年比5% 削減
目標	時間外勤務の縮減に向け取り組んでいきます。消灯時間の設定やパソコンの通電時間の設定なども検討していきます。合わせて業務に集中できる業務環境づくり（別室で業務）を検討します。					

3. 組織力の向上						
(4) 柔軟な組織体制の整備						
実施事業名	① プロジェクトチーム等の設置	担当部課局	全部課局			
事業の目的	横断的な組織を設置し、それぞれが果たす役割を担うことで限られた期間で集中的に課題を解決していきます。					
事業の内容	重要かつ複数部課局に関係する課題等について、プロジェクトチーム等を組織し、調査研究と課題実現に向けて取り組んでいきます。					
実施する事項と目標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事項	プロジェクトチーム設置数	3部会	3部会	3部会	3部会	3部会
目標	毎年度、複数のプロジェクトチームを設置し課題解決に取り組んでいきます。若手・中堅職員のメンバーを活用し、あらたな視点や発想を生かして課題可決を図るとともに、職員のチャレンジ意欲の増進や職員育成を行います。					